



平成27年1月30日

各位

会社名 株式会社 ワコールホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 塚 本 能 交  
 (コード番号3591 東証第1部)  
 問合せ先 経営企画部長 宮 城 晃  
 TEL(075)682-1010

## 減損損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）において、下記の通り当社子会社の株式会社ピーチ・ジョンおよびその子会社（以下「ピーチ・ジョン」）にかかる無形固定資産の減損損失を計上いたします。

これに伴い、平成26年5月13日に公表いたしました平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の連結業績予想を修正いたしますのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 減損損失の計上について

ピーチ・ジョンの平成27年3月期第3四半期までの業績をふまえ、現時点での今後の業績見通しを勘案して無形固定資産の減損の有無を検討した結果、公正価値が減少したことが判明いたしましたので、無形固定資産として計上している商標権及びのれんについて、それぞれ1,176百万円、4,845百万円の計6,021百万円を減損損失として計上いたします。当社は、米国会計基準を採用しているため、これらの減損損失は営業費用となり、営業利益に影響します。また、これに伴う当期純利益への影響額は5,602百万円の減少となります。

2. 平成27年3月期 連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の修正  
（米国基準）

|                         | 売 上 高   | 営 業 利 益 | 税引前当期<br>純 利 益 | 当社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1株当たり当社<br>株主に帰属す<br>る当期純利益 |
|-------------------------|---------|---------|----------------|--------------------|-----------------------------|
|                         | 百万円     | 百万円     | 百万円            | 百万円                | 円 銭                         |
| 前回発表予想 (A)              | 196,000 | 13,500  | 15,400         | 10,500             | 74.55                       |
| 今回修正予想 (B)              | 192,000 | 5,800   | 9,800          | 6,300              | 44.73                       |
| 増 減 額 (B-A)             | △4,000  | △7,700  | △5,600         | △4,200             |                             |
| 増 減 率 ( % )             | △2.0    | △57.0   | △36.4          | △40.0              |                             |
| (参考) 前期実績<br>(平成26年3月期) | 193,781 | 13,860  | 15,033         | 10,106             | 71.75                       |

当社は米国会計基準を採用しているため、経常利益に代えて税引前当期純利益を表示しております。

## 修正の理由

当第3四半期にピーチ・ジョンに関する無形固定資産の減損損失を計上したこと、また、国内事業については、個人消費について厳しい状況が続くものと予想されることから、通期の業績予想を修正いたしました。営業利益の減少幅に比べ、税引前純利益や当社株主に帰属する当期純利益の減少幅が少ないのは、固定資産や投資有価証券の売却益、税金費用の減額等によるものです。

なお、平成26年5月13日に公表した配当予想の修正はありません。

## ※注意事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々なリスクや不確実性、その他要因により、今後の当社の実際の業績と大きく異なる結果となる可能性があります。これらのリスクや不確実性、その他の要因には以下のものが含まれます。

- ・ 経済環境の悪化により国内市場及び海外市場の景気が低迷し当社の業績が悪化するリスク
- ・ 国内の百貨店、量販店及びその他一般小売店の業績不振や営業政策の変更によって当社が影響を受けるリスク
- ・ 消費者の嗜好を的確に予測しそれに応える能力及び高品質な商品を提供する能力が期待される成果を生み出さないリスク
- ・ 激しい市場競争により当社の販売シェアや利益率が低下するリスク
- ・ 直営店事業ネットワークの拡大が売上や利益の拡大につながらないリスク
- ・ WEB販売の強化による売上増加が達成できないリスク
- ・ 販売不振による在庫の増加が業績を悪化させるリスク
- ・ コスト削減が成功せず利益が減少するリスク
- ・ 有能な人材確保ができず人材が不足するリスク
- ・ 季節の天候不順の影響により業績が悪化するリスク
- ・ 海外事業に関連して増加するリスク
- ・ 買収及びその他第三者との戦略的事業提携等の成否に関するリスク
- ・ 新市場の開拓における投資の回収に関するリスク
- ・ 知的財産権に関連するリスク
- ・ 情報システムに関するリスク
- ・ 個人情報保護や当社の機密保持に関するリスク
- ・ 内部統制に関連するリスク
- ・ 有価証券に関連するリスク
- ・ 自然災害、疫病の発生等に関するリスク

これらの詳細については、当社の有価証券報告書をご参照ください。

以上